倫理審査委員会承認番号　OJH-202323
2023年5月15日

実臨床データを用いた肝門部領域胆管癌の術前ドレナージ法別の有効性と手術に及ぼす影響に関する多施設共同研究について

1. 研究の対象

当院で2018年1月～2020年12月の間に肝門部領域胆道癌の検査、治療を受けられた方

2. 研究の目的・方法

2018年1月から2020年12月までに、肝門部領域胆管癌と診断し術前に胆道ドレナージ術を行い根治手術を行った患者の病歴、血液検査成績、画像所見、経過をカルテ記録にて後方視的に調べそれらの症例を解析し、術前の胆管ドレナージ術の方法別の有効性を検討します。その結果、肝門部領域胆管癌に対する術前胆道ドレナージ術のコンセンサスを明確にするとともに、その適応や方法を確立することを目的にしています。

3. 研究に用いる資料・情報の種類

収集する情報は、病歴、治療歴、血液検査成績、画像所見等があります。個人が特定される情報は含まれません。

4.お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
研究責任者：尾道市平原1丁目10－23 JA尾道総合病院
診療部長・消化器外科　主任部長　大下　彰彦
TEL：0848-22-8111　　FAX：0848-23-3214

〇この調査研究は特定企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。